船橋市議団とともに
岩井 友子市議　金沢 和子市議
神子そよ子市議　坂井 洋介市議
松﨑 さち市議
市議団控室☎047-436-3030

日本共産党 前県議会議員
丸山慎一 がんばり通信

発行 日本共産党西部地区委員会
〒274-0805船橋市二和東6-41-20
☎047-440-5240 FAX449-7004

右のQRコードでブログを見ることができます。HPは検索。
丸山慎一 検索

No.427 2020年８月９日（月１回発行） marusin@mbn.nifty.com

″感染震源地″での網羅的・大規模なPCR検査実施で
感染力ある無症状者の発見が感染抑止のカギ

志位和夫委員長は７月２８日、感染者・特に無症状の感染者が集まり、感染が持続的に集積する″感染震源地（エピセンター）″と言われる地域を明確にし、大規模で網羅的なＰＣＲ検査を行い、感染拡大を抑制することを安倍晋三首相に申し入れました。

新型コロナ感染を広げないためには「無症状で感染力のある人」を発見し、保護することが必要です。そのためには感染拡大の「震源地」で働いている人や住民全体に対してＰＣＲ検査を実施する以外にありません。しかし政府の対策はまったく進んでいません。なぜここまでＰＣＲ検査が進まないのでしょうか。

政府がＰＣＲ検査を抑え込んできた

政府が検査を抑える「理由」に、①検査能力が少ない、②陽性者が多数見つかると医療崩壊が起きる、③検査を増やすと偽陰性も増える、などを主にあげてきました。

しかし能力でいえば、人口当たりの日本のＰＣＲ検査数は世界第１５９位です。世界３位の経済力を持つ日本で、政府が本気で取り組めば増やせないはずはありません。

軽症・無症状の陽性者にたいしては、ホテルの借り上げ、公営施設の活用、簡易な施設の建設などいくらでも解決策は出てきます。

検査を充実させる準備期間を無駄に

緊急事態宣言が解除された５月末から６月にかけては、本来、検査体制を整備する準備期間でした。安倍政権は、それを怠って積極的な検査体制もなく、無策・無防備のまま、経済活動を再開しました。当然に予測された感染拡大に対応できない大失政です。

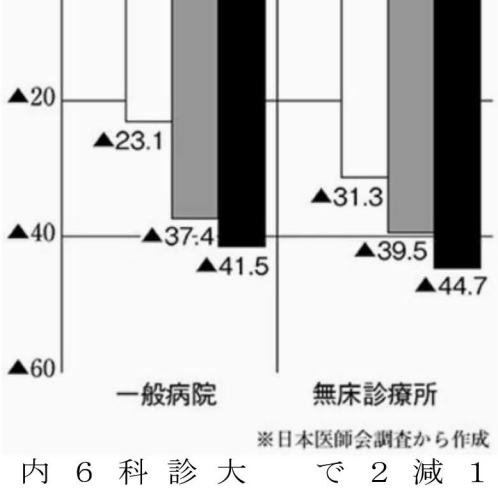
日本医師会が実態調査
コロナで受診控え「回復の兆しなし」

新型コロナ感染症を警戒した「受診控え」で、医療機関への受診回数（算定回数）が３～５月にかけて昨年同月比で減り続けていることが日本医師会の調査で分かりました。

全国６９３の病院・診療所が回答したもので、５月は一般病院が４１・５％減で月を経るごとに悪化しています。診療所も同じ傾向です（**グラフ参照**）。医師会では「回復の兆しはない」と分析しています。

医療機関の経営悪化も深刻化しています。入院以外の保険収入は５月、病院が１１・６％減、診療所が２０・２％減でした。

特に影響が大きいのは、診療所の小児科（５月５６・５％減）、内科（５２・６％減）、耳鼻咽喉科（４３・９％減）などです。



※日本医師会調査から作成

来年度予算を待てる状況ではない

医師会では、小児科の医業収入は月平均９８０万円なので、４９０万円以上減ることになると指摘。国の持続化給付金は医療法人に２００万円、個人開業医に１００万円で、１回限りなので圧倒的な支援不足だとしています。

こうした経営悪化について、「来年度の予算編成を待てる状況ではない」として追加支援の必要性を繰り返し表明しています。

検査数 日本は世界159位

100万人当たりの検査数

1	モナコ	973,180
13	イギリス	220,601
14	シンガポール	199,883
15	ロシア	185,981
21	アメリカ	166,145
35	イタリア	108,943
36	カナダ	102,310
43	ドイツ	88,526
56	中国	62,814
60	ブラジル	59,252
80	フランス	45,682
99	韓国	29,991
157	中央アフリカ	6,072
158	ウガンダ	5,723
159	**日本**	**5,698**
160	カメルーン	5,454

統計サイト「ワールドメーター」から（７月28日現在）

丸山慎一 活動日誌

７・１▼船橋革新懇／国保会議／赤旗収録
７・２▼うきうきゼミ収録／どこそら県要請
７・３▼東葉高速会議
７・４▼武器見本市中止会議／船橋地区協
７・５▼事務所で業務
７・６▼地区常任委／オスプレイ配備抗議
７・７▼オスプレイ会議／ジェンダー宣伝
７・８▼昼休み宣伝／赤旗チェック収録
７・９▼医療関係会議
７・10▼オスプレイ学習会／行革関係会議
７・11▼地区総会／オスプレイ配備抗議宣伝
７・12▼二和地域訪問／新入教育／宣伝会議
７・13▼地区常任委／市後援会会議
７・14▼北総鉄道懇談／北総鉄道に振動要請
７・15▼昼休み宣伝／生活相談／船橋革新懇宣伝／創立記念講演
７・16▼三番瀬活かす会会議／医療関係会議
７・17▼赤旗チェック収録／どこそら会議
７・18▼うきゼミ収録／行革宣伝／志位ゼミ
７・19▼習台訪問／東武振動懇談／西船地域集い／基地対策委員会
７・20▼地区常任委
７・21▼薬円台下水道市開き取り／平和行進宣伝／生健会会議
７・22▼赤旗チェック収録／地区会議
７・23▼新入教育／スタンディング４００回
７・24▼基地一周宣伝
７・25▼オスプレイ県会議／オスプレイ地区
７・26▼市内一周宣伝
７・27▼地区常任委
７・28▼宣伝部会議
７・29▼綱領学習会
７・30▼東葉高速県聞き取り／行革会議
７・31▼西習志野・高根台・新高根訪問